

◆ 『ゆとりと活力、そして調和のとれた「幸田」のまちづくり』 ◆

# さこう弘康

# 町政レポート

2007.07 No.3

発行：さこう弘康後援会

〒444-0193 額田郡幸田町大字芦谷字丸山5 TEL 0564-56-7727 FAX 0564-56-7918

## 4月22日の幸田町議会選挙で初当選を果たしました。

### 《ご挨拶》

この度、皆様の力強いご支援により、町政の場に送り出させていただきました。身の引き締まる思いです。

議員の初心とは、当選したとき、票の重みを感じ「よし！やるぞ！」という気持ちだといわれます。まさにその「初心」を、いつまでも忘れることなく、はたらくものの代表として、皆様の声にしっかりと耳を傾け、『ゆとりと活力、そして調和のとれた「幸田」のまちづくり』の実現に向けて、フレッシュな感覚で、一杯 取り組んでいく覚悟であります。今後とも、皆様のご指導、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。



当選後、決意表明する「酒向弘康」

## 臨時会の議会人事で決定した私の担当が決まりました。(所属委員会等)

- ・常任委員会・・・文教福祉委員会  
健康福祉部、教育委員会の所管に属する事項
- ・特別委員会・・・議会広報特別委員会  
議会広報に関する事項
- ・特別委員会・・・安心安全環境対策特別委員会  
安心安全及び環境問題の調査研究に関する事項

☆詳しくは、幸田町のホームページの「町議会」のページに町議会に関すること、議員の紹介が記載されています。幸田町のホームページ  
⇒<http://www.town.kota.lg.jp/>にアクセスしてみてください。議会だより・広報こうたのバックナンバーもご覧いただけます。

## 6月議会報告・・・単行議案1件の審議の結果可決決定されました。(会期：H19.6/6～6/25)

◆議案第41号 (文教福祉委員会付託)	・幸田町保育所の設置及び管理に関する条例の一部改正について	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 改正の理由 上六栗保育園の廃園に伴い必要があるため。</li> <li>2. 改正の概要 上六栗保育園に関する規定を削る。</li> <li>3. 施工期日等 公布の日から施工し、改正後の条例は平成19年4月1日から適用する。</li> </ol>
------------------------	-------------------------------	--

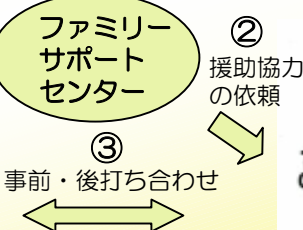
☆廃園後の施設は、子育て支援センター・※ファミリーサポートセンター・発育相談事業などの拠点として活用されていくため、今後の運用についてしっかりとチェックしていきます。

### ※ファミリーサポートセンターとは・・・

安心して子育てができるような環境作りと児童福祉の向上を目指して、平成19年4月1日より開設されました。



「子育てを手助けてほしい人」と「子育てのお手伝いをしたい人」とが会員となり、お互いが助け合いながら活動できるように支援をする組織です。



社会貢献に興味のある方は、ぜひとも援助会員として登録してください。

申込み・問合せ  
子育て支援センター  
Tel: 62-8333

## みんなで考えましょう！ 駅を中心としたまちづくり～新駅構想～

人口が3万6,000人、製造品出荷額が1兆4,000億円(平成17年工業統計調査、県内市町村第6位)を超えるなど都市化への進展が目覚ましい幸田町。このように都市化をたどっている背景には、明治41年の幸田停車場開業に始まる駅を中心としたまちづくりがある。

今回、町北部地区に期待されている新駅構想(仮称)相見駅の設置が具体化に向けて一歩踏み出すことになった。鉄道駅の効果と課題など幸田町の駅を中心としたまちづくりについて考える。



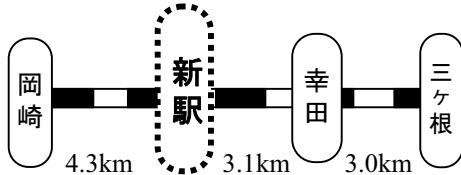
### 町の将来都市像…3駅プラス1構想

幸田町の総合計画では、町の将来都市像として「3駅プラス1」構想を目指しまちづくりを進めている。

「3駅プラス1」構想とは…幸田駅、三ヶ根駅、新駅の周辺市街地とハッピーネスヒル・幸田周辺の交流拠点を加えた4局を都市核として、コンパクトでまとまりのあるまちづくりを誘導する土地利用計画のことで、将来人口5万人構想を展望して、持続可能なまちを目指す幸田町では、4極がそれぞれの特徴を持って連携するまちづくりを進めている。

### 新駅構想

「3駅プラス1」構想のポイントとなる新駅構想は、東海道本線幸田ー岡崎間(7.4=県内最長)に新駅を誘致しようとするもので、今年3月1日、「新駅等設置の計画協議推進に関する覚書」を幸田町と幸田相見特定土地画整理組合及び東海旅客鉄道株式会社との3者間で交わし、同月29日には「調査協定」を結んだ。これにより今後は、地質調査や駅舎等の大枠の設計が手がけられていく予定である。



#### ～新駅の効果～

- ・便利な交通、広がる生活圈
- ・まちの活性化
- ・安全・安心なまちづくり
- ・高齢化社会に対応
- ・まちのシンボル

### 課題

・請願駅となるため駅設置費用を町で負担しなければならない。(維持運営費用は鉄道事業者)

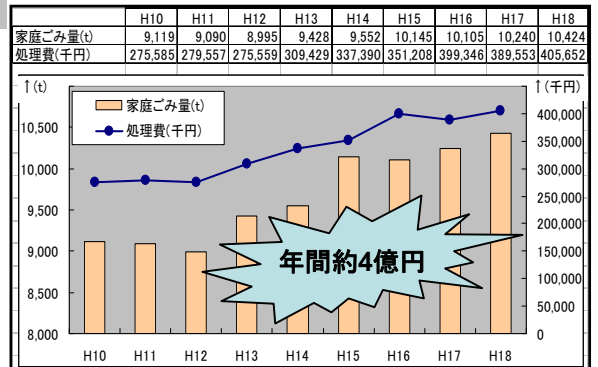
☆順調に計画が進めば、5,6年後に共用開始となるといわれています。それまでに費用面をはじめとして多くの課題をクリアーしていかなければなりません。皆さんの声・意見をしっかりと聴いて取り組みます。

## みんなで考えましょう！ 幸田町のごみ問題

住民のみなさんのご協力でごみ分別などを推進してもらっていますが、出されたごみは、たくさんの時間やお金をかけて処理されています。それだけでなくごみの処理は身の回りの自然環境に大きな影響を与えています。(H18年度は4億円を超えました。)

☆幸田町の、ごみの分別は、近隣の市町村より進んでいるものの、ごみの減量化については、頭打ちの状況です。まだまだ改善の余地を残しており、打開するためヨーロッパの環境保護先進国で盛んになって来た4R活動(従来の3Rに加え、将来ごみになるものは、「いらない」と断る Refuse(リフューズ))を推進し、行政も住民の方々の意識も変えていき減量化に取り組む対策が必要だと考えます。

＜幸田町の年度別「ごみの量」と「処理費用」の推移グラフ＞



(幸田町 清掃事業概要より)

### 「くらしの相談」



さこう弘康「くらしの相談室」

議員となって2ヶ月ですが、すでに多くの「くらしの相談」を利用していただいています。しっかりとアクションすることが、私の「力」となっていきます。電話でも気軽に受け付けています。

地域での困りごとや、町政に対するご意見・ご要望などが、ございましたら、お気軽に「さこう弘康くらしの相談室」をご利用ください。

連絡先 (事務所) TEL: 0564-56-7727 Fax: 0564-56-7918  
(自宅) TEL: 0564-62-6950 Fax: 0564-62-6950

